

公益財団法人結核予防会結核研究所  
所長 加藤 誠也

令和元年度～世界結核デー記念～  
結核対策推進セミナーのお知らせ

貴会におかれましては、日頃より結核対策の研修及び研究にご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、例年実施しておりましたセミナー及び推進会議を本年度は1日に凝縮し、下記の要領で開催することとなりました。つきましては、皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。

記

日 時： 令和2年2月28日(金) 13:00～18:20

会 場： 学術総合センター内 一橋大学一橋講堂  
東京メトロ半蔵門線、都営三田線、都営新宿線 神保町駅 (A9出口) 徒歩4分  
東京メトロ東西線 竹橋駅 (1b出口) 徒歩4分

内容(予定)： 別紙のとおり  
\* 詳細情報は結核研究所ホームページ ([www.jata.or.jp](http://www.jata.or.jp)) に随時更新致します。

参加・資料代： 7,000円(税込)

対 象： 保健医療関係者等

定 員： 500名

申込方法： 研究所ホームページのお申込みフォームよりお申込みください。メールの場合は申込書をホームページよりダウンロードして添付の上送信してください。

参加通知： お申し込み頂いた方には1月下旬より随時、参加証(PDF)をメールでお送りいたします。参加証は印刷して当日お持ちいただきますので、それが可能なアドレスの記載をお願いいたします。

また参加・資料代の振込み先、振込期限等につきましてもそちらでご確認ください。

ポスター展示： セミナーではポスターによる活動発表の場を設けます。展示を希望される方は申込みの際にご入力ください(10題、締切：1月28日(火))。

詳細はお申込みの方へ個別にご連絡致します。なお展示をされる方(1名)の参加・資料代は無料とさせていただきます。

応募多数の際はお断りする場合もございますのでご了承下さい。

※結核対策に関連した多様な内容のポスター発表をお待ちしています。

申込先： 結核研究所 対策支援部 国内研修担当  
(問い合わせ先) Tel : 042-493-5711(代表) / E-mail : [rittraining@jata.or.jp](mailto:rittraining@jata.or.jp)

令和元年度～世界結核デー記念～  
**結核対策推進セミナー**

<令和2年2月28日(金)13:00～18:20>

**【テーマ】**  
**低まん延化を目前にひかえた結核対策**

国内における国際化および都道府県市の結核対策従事者の経験交流・相互啓発を目標に、結核対策の地域格差の是正と対策強化を図ります。罹患率10以下を目指した結核対策の推進および最新の知識・技術・情報を提供すると共に、グローバルな視点から先駆的な取り組みを紹介し、結核対策事業の推進を図ります。

また、国内の結核対策従事者および政策決定者が、低まん延状況の中での結核対策の新たな方向性、地球レベルの結核を考える場として開催します。その年の重要な課題をテーマに、結核の専門家および結核対策指導者養成研修修了生を講師として、日本の結核対策の質的向上と国際的にも高い水準を目指します。

●シンポジウム

- |                             |                  |
|-----------------------------|------------------|
| ①結核対策最新情報（仮）                | 厚生労働省健康局結核感染症課   |
| ②本邦におけるMDR事情とMDRの最新情報       | 結核研究所 吉山 崇       |
| ③QFT プラス～何が変わったか～           | 千葉大学医学部附属病院 猪狩英俊 |
| ④潜在性結核感染症の新しい治療             | 結核研究所 加藤誠也       |
| ⑤感染症病床における結核管理と地域医療連携のための指針 | 結核研究所 永田容子       |

●ワークショップ「初学者でもわかる積極的分子疫学調査～どう活用するか～」

座長：川崎市健康安全研究所 岡部信彦  
結核研究所 慶長直人

- |             |                       |
|-------------|-----------------------|
| ①地方衛生研究所の役割 | 茨城県衛生研究所 中本有美         |
| ②県保健所の役割    | 和歌山県御坊保健所 和田圭司        |
| ③市保健所の役割    | 山形市保健所 荒木京子           |
| ④医療機関の役割    | 神戸市立医療センター中央市民病院 山本 剛 |